



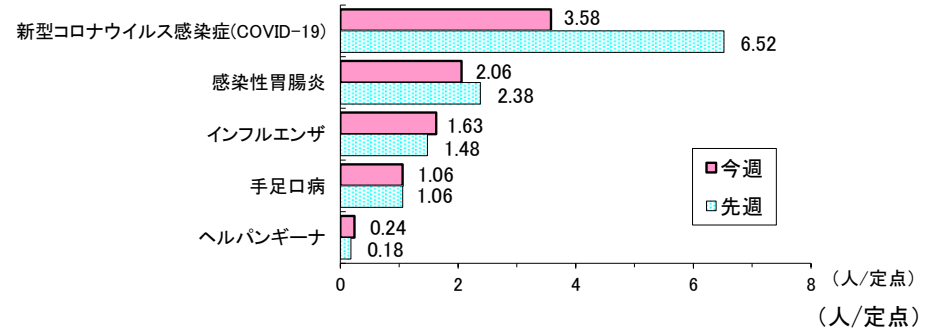
2023年第40週(10月2日～10月8日)

【第40週の発生動向】

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

1. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で45%減少しています。保健所別では、大館、能代で増加、秋田市、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙、横手、湯沢で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で13%減少しています。保健所別では、由利本荘、湯沢で増加、大仙で同規模、秋田市、大館、北秋田、能代、横手で減少しています。
3. インフルエンザは、県全体で1.1倍に増加しています。保健所別では、大館、能代、秋田中央、湯沢で増加、由利本荘、大仙、横手で同規模、秋田市、北秋田で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



＜定点把握対象疾患(週報)＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減	第39週	第40週	増減
インフルエンザ	1.48	1.63	↗	2.91	2.09	↘	0.83	2.50	↗	1.33	0.67	↘		1.00	↗	0.67	1.33	↗	0.50	0.50		1.43	1.43		1.80	1.80		2.50	2.75	↗
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	6.52	3.58	↘	8.45	3.64	↘	2.67	3.00	↗	7.00	2.33	↘	5.50	5.75	↗	3.67	2.67	↘	8.00	3.00	↘	8.71	3.14	↘	4.80	2.80	↘	8.00	7.00	↘
RSウイルス感染症	0.21	0.15	↘	0.14		↘															1.25	1.25		0.33		↘				
咽頭結膜熱		0.06	↗		0.14	↗																						0.33	↗	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.26	0.21	↘	0.14	0.29	↗										0.25		↘	1.00	0.50	↘	0.33	0.33		0.67	0.67				
感染性胃腸炎	2.38	2.06	↘	6.86	5.71	↘	1.75	0.75	↘	0.50		↘	4.33	3.33	↘					1.25	↗	0.75	0.75		1.00	0.33	↘	2.00	2.67	↗
水痘	0.21	0.03	↘	0.14		↘							1.67	0.33	↘												0.33		↘	
手足口病	1.06	1.06		2.43	3.00	↗		0.50	↗				3.33	1.33	↘							1.75	2.25	↗	0.33		↘	0.33		↘
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.15	0.15		0.57	0.29	↘		0.25	↗											0.25	↗				0.33		↘		0.33	↗
ヘルパンギーナ	0.18	0.24	↗				0.25	0.25		1.50	3.00	↗										0.50	0.25	↘						
流行性耳下腺炎	0.03		↘				0.25		↘																					
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
流行性角結膜炎	0.14		↘	0.33		↘				*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。
 ・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



【第40週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	85	1.63	23	2.09	15	2.50	2	0.67	4	1.00	8	1.33	3	0.50	10	1.43	9	1.80	11	2.75
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	186	3.58	40	3.64	18	3.00	7	2.33	23	5.75	16	2.67	18	3.00	22	3.14	14	2.80	28	7.00
小児科定点	RSウイルス感染症	5	0.15													5	1.25				
	咽頭結膜熱	2	0.06	1	0.14															1	0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.21	2	0.29											2	0.50	1	0.33	2	0.67
	感染性胃腸炎	70	2.06	40	5.71	3	0.75			10	3.33			5	1.25	3	0.75	1	0.33	8	2.67
	水痘	1	0.03							1	0.33										
	手足口病	36	1.06	21	3.00	2	0.50			4	1.33					9	2.25				
	伝染性紅斑																				
	突発性発しん	5	0.15	2	0.29	1	0.25							1	0.25					1	0.33
	ヘルパンギーナ	8	0.24			1	0.25	6	3.00							1	0.25				
	流行性耳下腺炎																				
川崎病																					
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
	流行性角結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎											*	*								
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*									

* 定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	1週-39週		40週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	10496	50	2
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	2		
	細菌性赤痢	28		
	腸管出血性大腸菌感染症	2829	17	1
	腸チフス	31		
	バラチフス	8		
四類	E型肝炎	419	4	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	38	1	
	エキノкокクス症	11		
	エムボックス	199		
	黄熱			
	オウム病	7		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	21		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシオイデス症	2		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	117		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱	4		
	つつが虫病	117	6	
	デング熱	113		
	東部ウマ脳炎			
鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)				
ニパウイルス感染症				

(人)

類型	疾患名	1週-39週		40週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	346		
	日本脳炎	2		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ボツリヌス症			
	マラリア	22		
	野兔病			
	ライム病	26		
五類	リッサウイルス感染症			
	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	1687	14	
	レプトスピラ症	32		
	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	385		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	190	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1489	20	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	45		
急性脳炎	414	1		
クリプトスポリジウム症	8			
クロイツフェルト・ヤコブ病	120			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	618	3		
後天性免疫不全症候群	698	1		
ジアルジア症	34	1		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	421	4		
侵襲性髄膜炎菌感染症	13			
侵襲性肺炎球菌感染症	1306	12		
水痘(入院例に限る)	278	4	1	
先天性風しん症候群				
梅毒	11260	27		
播種性クリプトкокクス症	127	1		
破傷風	78	1		
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	93			
百日咳	697	17	5	
風しん	11			
麻しん	26	1		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	11			

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、大館保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の水痘(入院例に限る)が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が横手保健所管内から5人、報告されました。

感染症の集団発生報告

集団発生の報告はありませんでした。

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2023/2024シーズン（2023年第36週：9月4日～） インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

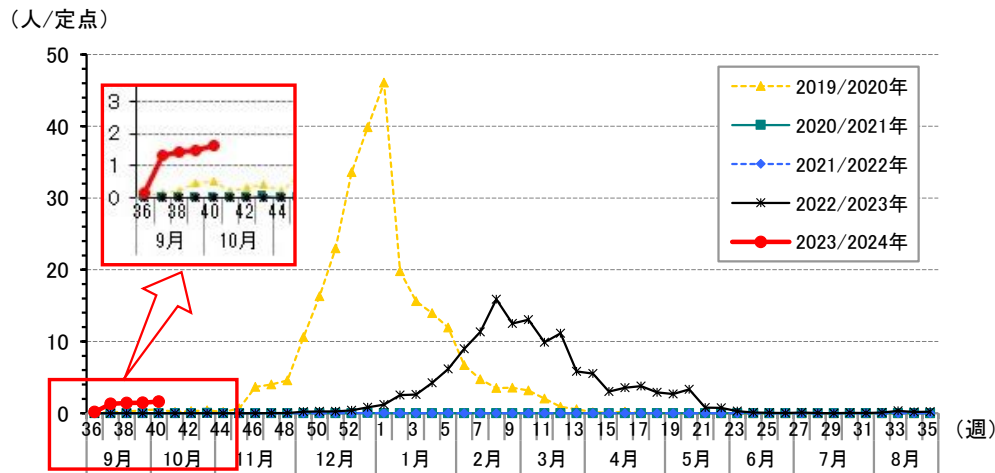


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2023年36週～2023年39週		2023年40週
全国	秋田県	秋田県
825	4	4

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

インフルエンザによる集団発生の報告はありませんでした。

【今シーズンの累計報告数】2施設(教育・保育施設2)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。



2023年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

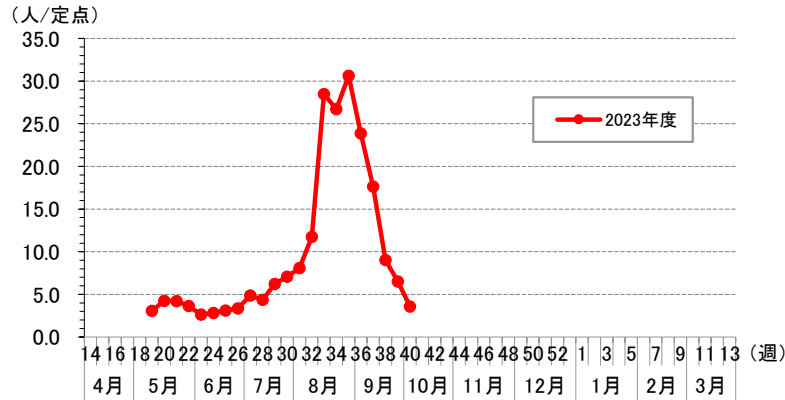


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

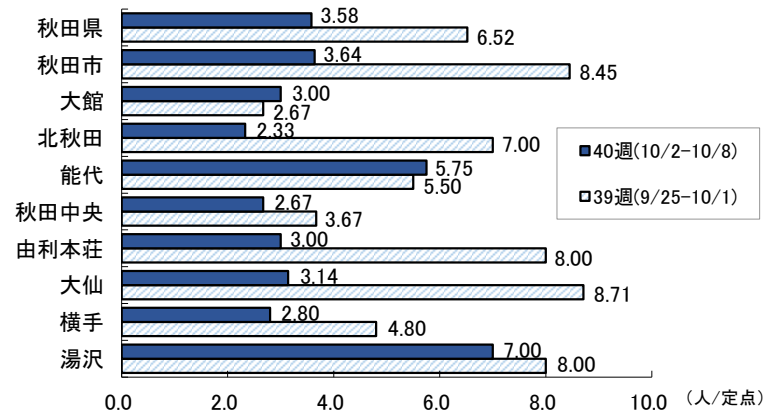


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2023年39週		2023年40週
全国	秋田県	秋田県
2011	26	9

※2023年9月25日(第39週)から基幹定点医療機関におけるCOVID-19の入院サーベイランスが新たに開始となりました。

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	能代	社会福祉施設	10/2	24名のうち12名	6名のうち3名	15名	9/25～10/2	発熱、咳、嘔声
2	能代	社会福祉施設	10/2	10名のうち7名	1名のうち0名	7名	9/25～10/2	発熱、咳、嘔声
3	大仙	医療機関	10/2	51名のうち6名	61名のうち6名	12名	9/23～9/30	発熱、咽頭痛
4	秋田市	社会福祉施設	10/3	149名のうち13名	44名のうち1名	14名	9/23～10/3	発熱、咽頭痛
5	横手	教育・保育施設	10/3	79名のうち10名	21名のうち3名	13名	9/17～10/3	発熱、咽頭痛、咳
6	秋田市	医療機関	10/8	29名のうち7名	38名のうち3名	10名	10/7～10/8	咳、咽頭違和感

【2023年度(5月8日～)の累計報告数】191施設(教育・保育施設36、社会福祉施設30、高齢者施設100、医療機関25)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		